

(出版・広告)

## 職務経歴書

2025 年  
氏名 ガイトン・テイラー

### ■職務要約

卒業後、私は Curalinc Healthcare でコミュニケーション／マーケティングのグラフィックデザイナーとして働きました。会社のブランドだけでなく、他のクライアントのブランドにも力を入れました。フライヤー、ポスター、カード、キャンペーン、モーショングラフィックアニメーションなどを制作しました。この仕事の間、フリーランスとしても活動し、キャラクターアニメーションのラフアニメーターとして働いたり、ゴルフのチャリティイベント用ポスターをデザインしたりしました。会社のチームと一緒に複数の賞を受けた経験もあります。

### ■ポートフォリオ

<https://www.taylorguyton.com/>

### ■活かせる経験・知識・技術

- ・クライアントブランディングに精通
- ・アニメーションの学士号取得
- ・2D キャラクターおよびモーショングラフィックスアニメーション
- ・After Effects、InDesign の使用が可能

### ■テクニカルスキル

種類		使用期間	レベル
ツール	Photoshop	4 年	高いレベル
	Illustrator	4 年	高いレベル
	Clip Studio Paint	8 年	専門家レベル
	InDesign	4 年	高いレベル
	Premiere Pro	2 年	実務レベル
	After effects	5 年	高いレベル

### ■職務経歴

2021 年 1 月～現在 株式会社 Curalinc Healthcare		
事業内容：広告、販促物の企画・メンタルヘルスと従業員支援（EAP 管理）に取り組んでいます 従業員数：600 人		正社員として勤務
2024 年 / キャンペーンパッケージの作成	使用ツール	役割／規模
<b>【概要】</b> 自殺防止の重要性について語るフリップパッケージを作成します。  <b>【業務内容】</b> ・自殺防止。 ・広告  <b>【実績・取り組み】</b> CuraLinc Healthcare を代表して、このプロジェクトは、自殺と自殺防止策についての認識を高めることを目的としている。メンタル・ウェルネス・キャンペーンのために、この資料は全国的に有名な会社である GDUSA に提出された。デザインは私が一手に引き受けました。	InDesign	デザイナー

2023 年 5 月 / フリーランス - チャリティイベント用ポスターデザイン	使用ツール	役割／規模
<b>【概要】</b> ゴルフチャリティーイベントの奨学金のために作成されました。  <b>【業務内容】</b> ・ 学術研究のために設計されています。  <b>【実績・取り組み】</b> ・ 自分なりのアイデアで3種類のサンプルを作成し、依頼者からも好評でした。	InDesign Illustrator	デザイナー
2025 年 / 健康トピックに関する四半期ごとのビデオ	使用ツール	役割／規模
<b>【概要】</b> メンタルヘルスに関する四半期キャンペーンのモーショングラフィックアニメーション。  <b>【業務内容】</b> ・ 広告 ・ Adobe Stock のベクターグラフィック ・ iStock の動画を使用 ・ Illustrator を使用してグラフィックをアニメーションに分割  <b>【実績・取り組み】</b> ・ Curalinc Healthcare を代表して、クライアントの皆様が新しいアプローチを試し、より良い自分を目指すことを促す動画を制作しました。Meditation Toolkit は、その分野の専門的なリソースを提供する当社ウェブサイトへ誘導するガイドとして活用しました。本プロジェクトでは、アニメーション全般、音声・オーディオデザイン、ストック映像の統合、ベクターグラフィックの作成を担当しました。	After Effects	デザイナー  アニメーター  アニメーションプランナー

## ■自己 PR

### <円滑なディレクション業務>

私の強みは企業のビジョンや特色を反映したブランドデザイン力です。前職の Curalinc Healthcare のコンセプトは身体だけでなく、精神も健康になることを目的としたクリニックでした。そのコンセプトを表すため、やさしい色合いや曲線的なレイアウトを用いて安心感を演出するとともに、オンライン予約やコラム機能を組み込み、利用者が心身両面でサポートを感じられるようにデザインしました。結果として、ユーザーから「親しみやすく利用しやすい」と高い評価を得ることができました。こうした経験から、単なる視覚的な美しさにとどまらず、企業の理念やサービス価値を具体的に表現し、ユーザーに一貫したブランド体験を提供することを意識しています。今後はブランドデザイナーとして、御社のビジョンを的確に反映させながら、ユーザーに長く愛されるデザインを実現していきたいと考えております。

以上